参考值

福島第一 物揚場前、1~4号機スクリーン、1~4号機取水口内 海水核種分析結果<1/3>

(データ集約:9/7)

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1~4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		
試料採取日 時刻	平成23年9月6日 6時49分		対象外		平成23年9月6日 7時00分		平成23年9月6日 7時08分		平成23年9月6日 7時08分		炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率(/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I - 131 (約8日)	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	•	-	94	1.6	100	1.7	190	3.2	60
Cs-137 (約30年)	44	0.49	-	-	71	0.79	120	1.3	200	2.2	90

炉規則告示濃度は,「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値(I-131が約15Bq/L、Cs-134が約26Bq/L)を下回る場合は、「ND」と記載。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

参考値

福島第一 物揚場前、1~4号機スクリーン、1~4号機取水口内 海水核種分析結果<2/3>

(データ集約:9/7)

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		
試料採取日 時刻	平成23年9月6日 7時16分		平成23年9月6日 7時16分		平成23年9月6日 7時28分		平成23年9月6日 7時23分		平成23年9月6日 7時23分		炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	一 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I - 131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	140	2.3	570	9.5	180	3.0	2,500	42	260	4.3	60
Cs-137 (約30年)	150	1.7	640	7.1	200	2.2	2,900	32	280	3.1	90

炉規則告示濃度は,「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値(I-131が約38Bq/L)を下回る場合は、「ND」と記載。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

参考值

福島第一 物揚場前、1~4号機スクリーン、1~4号機取水口内 海水核種分析結果<3/3>

(データ集約:9/7)

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1~4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						
試料採取日 時刻	平成23年9月6日 7時28分		平成23年9月6日 7時33分		対象外						炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-					40
Cs-134 (約2年)	180	3.0	ND	-	-						60
Cs-137 (約30年)	260	2.9	45	0.50	-	-					90

炉規則告示濃度は,「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値(I-131が約18Bq/L、Cs-134が約25Bq/L)を下回る場合は、「ND」と記載。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。